

## 令和2年度第5回教育研究評議会議事録

日 時 令和2年9月16日(水) 14:30～16:20 TV会議  
場 所 事務局5階大会議室、事務局別館1A会議室、S-P o r t 3階会議室  
出席者 石井、丹沢、木村、東郷、池田、大場、手島、寺村、小谷、河合、笹原、  
白井、日詰、田島、江口尚、熊倉、近藤、田中、北村、川田、喜多、森田、  
鳥山、江口昌、原、三村、朴、澤田の各評議員  
大島副学部長（小西委員の代理）  
陪席者 鈴木、河島の各監事、青木、藤井、宮原の各学長補佐  
長谷川情報基盤センター長

議事に先立ち、議長から、9月1日付けで本学の監事となり、本会議を陪席する河島多恵氏の紹介があった。

### I 前回議事録の承認について

令和2年度第4回教育研究評議会議事録（案）を原案どおり承認した。

### II 審議事項

#### 1 新法人設立・大学再編について

議長から、新法人設立・大学再編について、資料1-1により、合意書締結後の会議等の開催状況、資料1-2により、第21回静岡大学・浜松医科大学連携協議会（令和2年8月3日）、資料1-3により、第22回同協議会（令和2年9月10日）の報告があった。

また、手島委員から、第3回静岡大学将来構想協議会（7月21日）、第4回同協議会（9月7日）の報告があった。

<議長の主な説明>

- ・ 第22回連携協議会では、新法人の運営方式を理事長制か、法事の長がどちらかの大学長を兼ねる体制とするかは、合同学長選考会議で審議されることとなるが、両体制の特長と留意点を挙げ、新法人設立・大学再編計画書（仮称）に記載することを確認した。
- ・ 両大学に係る教育研究に関する事項を検討する組織として、両大学の部局長・執行部から構成される会議体が必要であり、意見交換を行った。検討内容が多岐にわたるので、役員会や実務レベルの会議など、会議体に応じた審議事項の整理をはじめ、構成員等についても引き続き検討することとした。
- ・ 各学部等の理念・目的・使命については、静岡地区大学と浜松地区大学で記載様式を揃えるのが望ましいとした。

<手島委員の主な説明>

- ・ 第4回協議会で、座長から「大学統合の手法」と「静岡地区大学の将来像」に関する意見を集約するための専門家を交えたワーキンググループを設置し、その意見を協議会で検討したいとの提案があり、協議会としてこれを承認した。

## 2 大学入学共通テストの実施等に伴う関連する規則等の一部を改正する規則の制定について

丹沢委員から、大学入学共通テストの実施等に伴う関連する規則等の一部を改正する規則の制定について、資料2により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

<委員から出された意見等>

- ・ 近藤委員から、議題にある規則が改正対象となる規則なのかとの質問があり、総務課から、規則の改正については、「規則の一部を改正する規則」が施行されたときに当該一部改正規則が元の規則の中に溶け込んでしまい、附則だけが意味あるものとして残るという取り扱いとなっているため、そのような題名としたとの回答があった。

## 3 静岡大学授業料等料金体系規則の一部改正について

白井委員から、静岡大学授業料等料金体系規則の一部改正（外国人留学生の寄宿料及び外国人研究者等の使用料の増額改定）について、資料3により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

<委員から出された意見等>

- ・ 鈴木監事から、収支計画が狂った原因を分析し、今後予定されている雄萮寮の建て替えなどでは、精密な事業計画を作っていただきたいとの要請があり、議長から、適切な料金設定に努めていきたいとの発言があった。

## 4 令和3年度受審に係る機関別認証評価申請について

河合委員から、令和3年度受審に係る機関別認証評価申請について、資料4により提案があり、審議の結果、これを承認した。

また、河合委員から、資料作成に関するデータの提供に協力いただきたいとの発言があった。

## 5 半期15週16回授業の次年度からの実施について

丹沢委員から、半期15週16回授業の次年度からの実施について、資料5により提案があり、審議の結果、これを承認した。

## 6 裾野市との包括連携に関する協定の締結について

丹沢委員から、裾野市との包括連携に関する協定の締結について、資料6により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

## 7 環境報告書2020について

丹沢委員から、環境報告書2020について、資料7により提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

## 8 学長選考会議学内委員の選出について

議長から、学長選考会議学内委員の日詰委員と川田委員から辞任の申し出があったため、欠員補充に伴う委員の選出について、資料8により説明があり、選出方法を確認した。その後、投票を実施した結果、江口尚委員と三村委員を選出

した。

また、次回の会議は9月23日(水)に静岡キャンパスで開催するとの案内があった。

### Ⅲ 報告事項

#### 1 令和2年度第5回企画戦略会議(7月20日～7月27日メール審議)及び第6回企画戦略会議(令和2年9月2日)報告

議長から、令和2年度第5回企画戦略会議(7月20日～7月27日メール審議)及び第6回企画戦略会議(令和2年9月2日)について、資料9により報告があった。

#### 2 静岡大学共同研究講座の設置について

木村委員から、静岡大学共同研究講座の設置について、資料10により報告があった。

#### 3 THE 世界大学ランキングの経年変化の概況、アンケート案、及び結果報告・実施予定等について

東郷委員から、THE 世界大学ランキングの経年変化の概況、アンケート案、及び結果報告・実施予定等について、資料11により報告があった。

また、東郷委員から、本ランキングに関するアンケートの実施について、協力依頼があった。

<委員から出された意見等>

- ・ 小谷委員から、評判調査について企業の人事担当者にアンケートを取っているようだが、公務員に対しては行われているのか質問があり、東郷委員からベネッセが行っているので、詳細は不明であるとの回答があった。

#### 4 授業料等の不徴収についての一部改正について

白井委員から、授業料等の不徴収についての一部改正について、資料12により報告があった。

#### 5 令和2年度大学教育再生戦略推進費「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業」への申請について

丹沢委員から、令和2年度大学教育再生戦略推進費「大学による地方創生人材教育プログラム構築事業」への申請について、資料13により内容の紹介とヒアリング審査の対象から外れたとの報告があった。

#### 6 令和元事業年度財務諸表の承認について

手島委員から、令和元事業年度財務諸表の承認について、資料14により報告があった。

#### 7 令和元年度決算について

手島委員から、令和元年度決算について、資料15により報告があった。

## 8 国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに向けてについて

手島委員から、第4期中期目標期間に向けた、国立大学法人の組織及び業務全般の見直しに向けて等について、資料16により報告があった。

なお、議長から、資料の詳細は、各キャンパスの部局長等連絡会で説明すること、また、参照すべき重要な資料であるため、各部局の構成員に対し共有願いたいとの発言があった。

## 9 令和2年度静岡大学地震防災WEBセミナーの実施結果について

手島委員から、令和2年度静岡大学地震防災WEBセミナーの実施結果について、資料17により報告があり、次年度の受講率向上について協力依頼があった。

## IV その他

### 1 新型コロナウイルス感染症に関する大学の対応について

坂下学務部長から、新型コロナウイルス感染症に関する大学の対応について、資料18により、対面授業実施上の留意事項の一部改正の報告があり、議長から各部局に対して対応依頼があった。

### 2 未来社会デザイン機構設置記念講演会及びオンライン・ワークショップの開催について

丹沢委員から、9月27日に開催する、未来社会デザイン機構設置記念講演会及び10月4日に開催するオンライン・ワークショップについて、資料19により案内があった。

### 3 全国幼児教育ESDフォーラム2020の開催について

丹沢委員から、11月に開催する、全国幼児教育ESDフォーラム2020の開催について、資料20により案内があった。

以上